

令和3年5月11日  
 (公財)横浜市緑の協会  
 よこはま動物園

# よこはま動物園テングザルの赤ちゃん 愛称が「キキ」に決定しました



テングザルの赤ちゃん「キキ」(令和3年4月19日撮影)

令和3年4月4日(日)に、よこはま動物園ズーラシアで誕生したテングザルの赤ちゃん(メス)の愛称が「キキ」に決定しました。4月20日(火)～4月30日(金)に行った来園者の愛称投票で、総数179票のうち、「キキ」は最多の119票を獲得しました。

順位	愛称候補	由来	票数
1	キキ	ゲンキ(父)とキナンティー(母)の名前から「キ」を採って。また、兄はココ。	119
2	プトゥリ	インドネシア語で「姫」を意味する言葉から。	46
3	スプル	インドネシア語で「10」を意味する言葉から。ズーラシアで10番目の個体にちなんで。	14
		無効票	0
		合計	179



指定管理者：(公財)横浜市緑の協会

お問合せ先

よこはま動物園 副園長 久保 良法 Tel 045-959-1298

【参考資料】

■テングザルについて

和名	テングザル
英名	Proboscis Monkey
学名	<i>Nasalis larvatus</i>
分類	霊長目 オナガザル科
分布	ボルネオ島沿岸部
生態	インドネシア、マレーシアに属するボルネオ島のみで生息するオナガザルの仲間。主な生息地は海沿いのマングローブ林や川沿いの湿地林で、一部は川沿いの上流部にも生息します。主なエサは木の葉、特に若葉を好みます。オトナのオスは大きな鼻が特徴で、食事の時には邪魔になるときもあり、時々片手で鼻を押し上げながら食べ物を口に運ぶこともあります。何のために大きいのかは正確には不明ですが、メスに対するセックスアピール、または大きな声を出すための共鳴器とも言われています。
ワシントン条約 (CITES)	附属書 I : 絶滅のおそれのある種で取引による影響を受けている又は受けるおそれのあるもの
国際自然保護連合 (IUCN) レッドリスト	絶滅危惧種 (EN) : 近い将来における野生での絶滅の危険性が高いもの
当園飼育頭数	6 頭 (オス 2 頭、メス 4 頭) ※今回生まれた子を含む
国内飼育園館	よこはま動物園ズーラシアのみ

■よこはま動物園ズーラシアについて

- ◆入園料：大人 800 円、中人・高校生 300 円、小・中学生 200 円、小学生未満無料  
毎週土曜日は高校生以下無料（要学生証等）  
よこはま動物園・金沢動物園共通年間パスポート 18 歳以上 2,000 円
  - ◆開園時間：9:30～16:30（入園は 16:00 まで）
  - ◆休園日：毎週火曜日（祝・休日の場合は開園し、翌日休園）※臨時開園あり
  - ◆交通：相鉄線「鶴ヶ峰」「三ツ境」駅、JR 横浜線・横浜市営地下鉄「中山」駅から「よこはま動物園」行きバスで約 15 分、「横浜」駅から「よこはま動物園」行きバスで約 1 時間
  - ◆URL：<http://www.hama-midorinokyokai.or.jp/zoo/zoorasia/>
  - ◆住所：横浜市旭区上白根町 1175-1
  - ◆問合せ先：045-959-1000
- ※よこはま動物園ズーラシアでは、ご来園の皆様へ下記の点について、お願いしております。
- ・土日祝日の入園には、整理券の事前予約が必要となります。
  - ・1 日の入園者数を 8 千人程度に制限します。
  - ・発熱や咳等の症状のある方はご来園をお控えください。
- その他詳細はホームページをご確認ください。
- 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、皆様のご理解とご協力をお願いします。